

長崎街道

長崎街道は、江戸時代ヨーロッパとの唯一の窓口だった長崎・出島への重要な道でした。シーボルトや吉田松陰、さらにはソウ、ラクダも長崎街道を通ったようです。お茶や焼き物も長崎街道から各地に運ばれました。今でも長崎街道沿いには、シーボルトが嬉野温泉に立寄ったことにちなんだ「シーボルトの湯」や当時の宿場町の面影が残る「塩田津」など、ロマンを歩いて体験できます。

九州オルレ【嬉野コース】

嬉野市内には、九州オルレ嬉野コースが平成26年3月オープンしました。「オルレ」とは、済州島から始まったトレッキングコースの名称です。オルレの魅力は、海岸線や山などの自然、民家の路地など、自然の道を使ったコースを自分のペースでゆっくりと歩きながら、景色を楽しむところにあります。嬉野コースのみどころは、広大なお茶畑、その他、コース内には様々な魅力あるスポットが多くあります。嬉野にお越しの際は、是非、嬉野コースをお楽しみください！

「レンタサイクル」

自転車を使って市内を巡りませんか？車で巡ると気づけない隠れスポットを発見できるかも。

貸出場所：嬉野温泉観光協会(0954-43-0137)
料 金：ママチャリ 500円 貸出時間：9時～17時
電動アシスト付 1,000円 定 休 日：毎週木曜日

レンタサイクルの取組として、お茶ボトルを持って市内を巡る「茶輪」があります。

うれしの茶交流館「チャオシル」



うれしの茶の歴史を紹介し、お茶の貴重な資料を展示・保存する県内唯一の茶専門の交流館。お茶の販売や喫茶のコーナーがあり、茶摘み・茶染め・お茶の淹れ方や釜炒り茶の手もみ等の体験ができます。



チャオシル喫茶コーナー



チャオシル売店

轟の滝公園



流れる水の音が、雷のように轟くことからその名がついた轟の滝。国道沿いのこの滝は、高さ11メートルの三段式で、周辺は散策路や公園が整備されています。滝壺からの天然の涼風が湯上がりの身体をクールダウン。



「bihada Wi-Fi」
フリーWiFi
利用時間：6:00～22:00
接続可能時間(連続)：3時間

「測量法に基づく国土地理院長承認(使用)R 4.116 274」
「承認を得て作成された製品をさらに複製する場合には、国土地理院長の承認を得なければならない」

2022.10

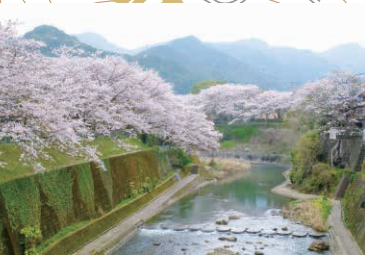
凡 例

- 観光ポイント他
- 観光案内所
- コンビニエンスストア
- スーパーマーケット
- コインランドリー
- ガソリンスタンド
- 郵便局
- 銀行
- JA
- ATM A T M設置店
- 幹部派出所
- 信号機
- 主なバス停
- 公共駐車場
- 公共駐車場(有料)
- オストメイトトイレ
- 障害者用トイレ
- 公共トイレ
- Wi-Fi
- 長崎街道
- 九州オルレ嬉野コース
- 河川増水時オルレ変更コース



約620年前(南北朝時代)に建立された南禅寺派の増上院。江戸時代には、長崎街道嬉野宿の本陣にもなった由緒ある寺院です。

塩田川遊歩道



塩田川沿いに造られた全長約3kmの川のせざき心地良い遊歩道。特に桜の季節は多くの人で賑わいます。



御祭神・豊玉姫大神は「美肌の湯」として知られる嬉野温泉に鎮座する美しい肌の女神様です。豊玉姫様の美しい「なます様」は、古来「肌の病」に効能ありとして湯治客から信仰を集め、現在も美肌を祈願する参拝の方が絶えません。



約620年前(南北朝時代)に建立された南禅寺派の増上院。江戸時代には、長崎街道嬉野宿の本陣にもなった由緒ある寺院です。

● 嬉野温泉バスセンター
● 嬉野温泉観光協会
● 嬉野温泉旅館組合
● 佐賀嬉野リゾートセンター

公衆浴場「シーボルトの湯」

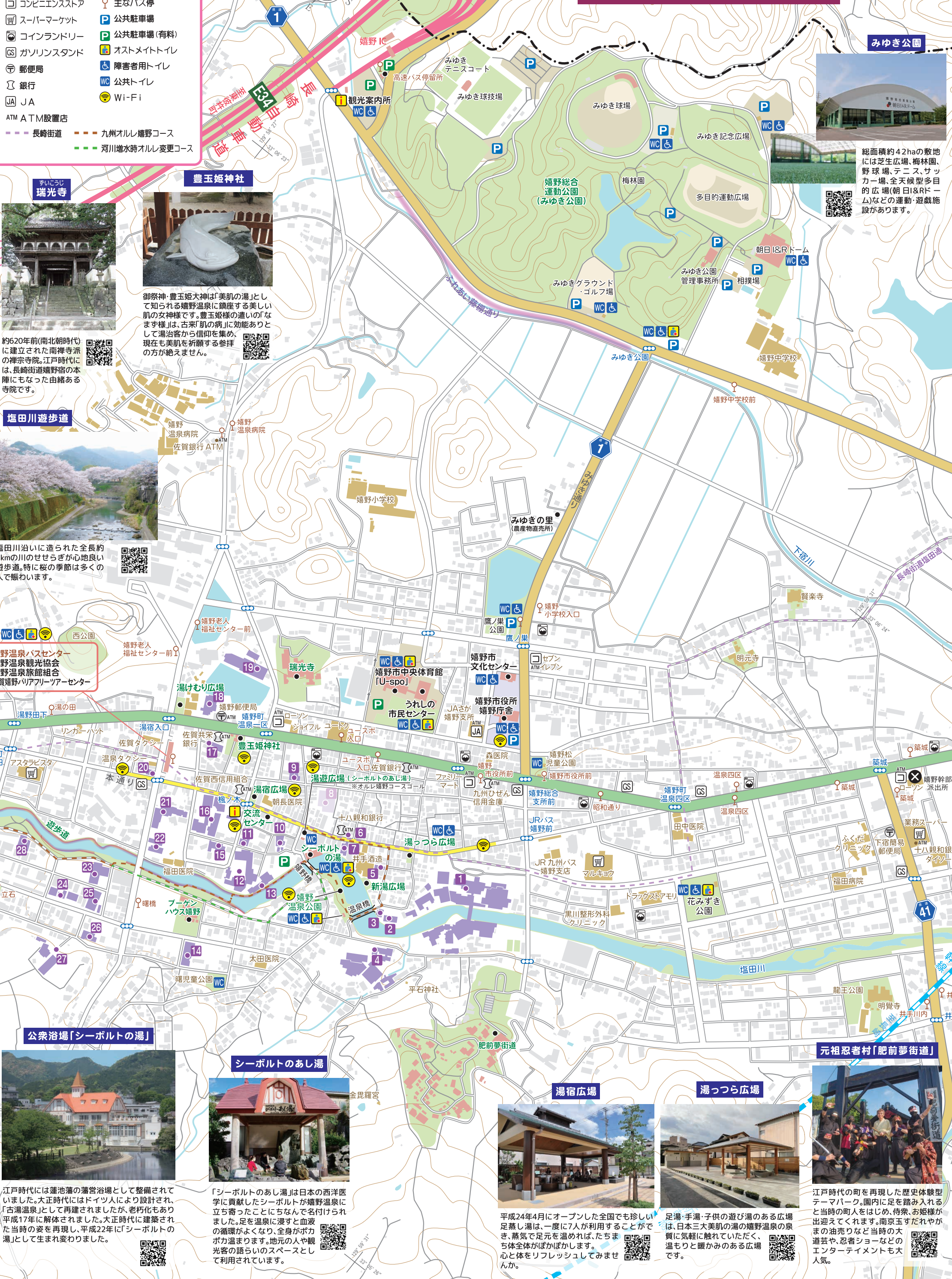


江戸時代には運池藩の藩宮浴場として整備されていました。大正時代にはドイツ人により設計され、「古湯温泉」として再建されましたが、老朽化もあり平成17年に解体されました。大正時代に建築された当時の姿を再現し、平成22年に「シーボルトの湯」として生まれ変わりました。



「シーボルトのあし湯」は日本の西洋医学に貢献したシーボルトが嬉野温泉に立ち寄ったことにちなんで名付けられました。足を温泉に浸すと血液の循環がよくなり、全身がポカポカ温まります。地元の人や観光客の語らいのスペースとして利用されています。

嬉野エリアマップ



平成24年4月にオープンした全国でも珍しい足湯し湯は、一度に7人が利用することができ、蒸気で足元を温められます。たちまち体全体がぽかぽかします。心と体をリフレッシュしてみませんか。



足湯・手湯・子供の遊び場のある広場は、日本三大美肌の湯の嬉野温泉の泉質に気軽に触れていただく、湯もりと賑わいのある広場です。

元祖忍者村「肥前夢街道」



江戸時代の町を再現した歴史体験型テーマパーク。園内に足を踏み入れると当時の町人をはじめ、侍衆、お姫様が出てきてくれます。南京玉すだれやがまし油売りなど当時の大道芸や、忍者ショーなどのエンターテインメントも人気。

嬉野温泉の由来

伝説によると、その昔、神功皇后が戦いの帰りにこの地に立ち寄られ、川中に疲れた羽根を浸していた白鶴が、元気に飛び立つ様子をのぞいたら、そこでは温泉が湧いていて、たちまち兵士の傷が癒えたのだとか。それを大変喜ばれた皇后が、「あな、うれしいの」と言われたことが、嬉野の地名の起源と伝えられています。

嬉野市内の旅館ホテル

- | | | |
|-----------------|---------------|--------------|
| 1 和多屋別荘 | 13 大村屋 | 25 吉田屋八十山 |
| 2 光陽閣 | 14 萬家閣 敷島 | 26 紅き宮 |
| 3 高砂 | 15 東海 | 27 ハミルトン宇礼志野 |
| 4 和楽園 | 16 大正屋 | 28 吉田屋 |
| 5 千代乃屋 | 17 嬉泉館 | |
| 6 吉田屋うちろし | 18 うれしの元湯 | |
| 7 ことぶき屋 | 19 湯快リゾート 嬉野館 | |
| 8 (coming soon) | 20 一休荘 | |
| 9 ひさご旅館 | 21 清流 | |
| 10 山木屋 | 22 入船荘 | |
| 11 中川荘 | 23 華翠苑 | |
| 12 松園 | 24 初音荘 | |
| | | 25 吉田屋八十山 |
| | | 26 紅き宮 |
| | | 27 ハミルトン宇礼志野 |
| | | 28 吉田屋 |
| | | 29 鯉登苑 |
| | | 30 華の華 |
| | | 31 椎葉山荘 |
| | | 32 千湯楼 |

※32・33は表面地図をご覧下さい。

嬉野市

は佐賀県の南西部にある市で、平成18年に旧嬉野町と旧塩田町が合併して誕生しました。

嬉野町は、お茶・温泉・陶磁器が有名な温泉街です。塩田川を中心に数多くの旅館、ホテルが軒を連ねており、温泉は高温で泉質が良く「日本三大美肌の湯」にも選ばれています。また温泉水を使った「嬉野温泉湯どうぶ」はとても有名です。

塩田町は、長崎街道の宿場町であり、また川港として栄え、今も古い町並みが残っています。「塩田津」として、重要伝統的建造物群保存地区に選定され、令和2年6月には「シユガーロード」が日本遺産に認定されました。

嬉野特産品 ～嬉野の逸品をお楽しみください～



うれしの茶

「蒸製玉緑茶」と「釜炒製玉緑茶」があります。香りが強く、味はさっぱりしており、カテキン、ビタミンなどを豊富に含み、美容と健康にも効果があります。うれしの紅茶は、ストリートでも甘みがあり、国産紅茶として今注目を集めています。



嬉野温泉湯どうぶ

温泉水で豆腐をコトコト煮込むと、煮汁が豆乳色に変わり、とろとろの豆腐に仕上がります。温泉の絶妙な成分バランスが、豆腐のたんぱく質を分解し、とろりとろけさせるのです。※お持ち帰り用もご用意します。

肥前吉田焼



天正5年(1577年)磁鉱石が発見され始まったといわれている肥前吉田焼は、時代の波とともに一盛一衰を重ねながら長い歴史を歩み、現在も多くの窯元の陶工たちにより、個性あふれる作品を世に送り続けています。



日本酒

豊かな大地と清流に恵まれた嬉野は、全国的にも評価の高い銘酒を産み出しており、市内3つの酒蔵で丹精込めて造られています。

うれしの茶 ボディーケア商品

うれしの茶エキスを(うのおい成分)配合のボディソープ・シャンプー・コンディショナー・お茶石鹸。嬉野温泉の源泉を使用した化粧水、コラーゲンたっぷりの温泉石鹸もラインナップ。バスクリンと共同企画の入浴剤も好評です。



お菓子

かつて長崎街道はシュガーロードと呼ばれ、嬉野には古くおいしい銘菓がたくさんあります。爽やかな午後のひと時、ほっこりとした和みのティータイムを、うれしの茶&嬉野銘菓でぜひご堪能ください。

